核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合
第４３９回（非公開会合）議事概要

１．　日時：令和４年５月１０日（火）１３：３０～１５：１０

２．　場所：原子力規制委員会　原子力規制庁会議室

３．　出席者
原子力規制委員会　山中委員
原子力規制庁　　小野長官官房審議官、志間安全規制管理官、
荒川企画調査官、齋藤火災対策室長　他４名
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
大洗研究所　高速実験炉部　担当者９名

４．　議題
（１）日本原子力研究開発機構大洗研究所の試験研究用等原子炉施設（高速実験炉原子炉施設（常陽））に対する新規制基準の適合性について

５．　配布資料
資料１　第 53 条（多量の放射性物質等を放出する事故の拡大防止）に係る説明書（多量の放射性物質等を放出する事故を超える事象への対応）

６．　議事概要
（１）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、資料を用いて、試験研究用等原子炉施設（高速実験炉原子炉施設（常陽））（以下「常陽」という。）に対した故意による大型航空機の衝突による常陽の損壊想定、事象進展の緩和対策、及び事業所外への放射性物質の放出抑制措置について説明があった。
（２）これに対し、原子力規制委員会は、必要な指摘を行うとともに、今回の指摘に対する回答を含め次回以降の審査会合において引き続き審査を実施していく旨を伝えた。
（３）原子力機構から、承知した旨の返答があった。

以上